

知行合一

学校教育目標

潤いと輝きにあふれる学校

芦北町立田浦中学校

学校だより 第2号

令和2年4月30日

文責 校長 沖田 龍藏

子曰く、「学びて時に之を習ふ。亦説(よろこ)ばしからずや。朋有り、遠方より来たる。亦樂しからずや。人知らずして慍(うら)みず、亦君子ならずや。」と。
学而(がくじ)第一

学校教育目標 「潤いと輝きにあふれる学校」づくりを目指します！

生徒の皆さんとは16日ぶりに再会することができました。世の中は、すべての国民が新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、制約のある生活を余儀なくされています。大人は、医療従事者をはじめ、小売業、輸送・運搬業等、様々な仕事を通して、社会を支えるためのサービスや生産活動を行っています。生徒の皆さんは、新型コロナウイルス感染症対策にともなう休校延長には、さぞ落胆したことと思います。中学生として、やるべき学習や家事手伝い、適度な運動や読書などの趣味で、沈みがちな気持ちの転換を図るよう、どうぞ、ご家庭でも声かけ、支えていただければと思います。私たち職員も、休校中は、ホームページでも随時紹介していましたが、教材研究をはじめ学級園やグラウンド整備、敷地内の草刈り等をして、学校再開に準備万端で備えておきます。また、5月からの休校中は、新型コロナウイルス感染症対策をとったうえで、週に1回は登校日を設けて、1週間ごとの学習課題を登校時に個別指導していく予定です。田浦中生に持たせてある「やりとり帳」に家庭学習の計画を立て、実行していくように学校から指導してありますので、ご家庭でもやりとり帳を通して「計画どおり進んでいるかな。」と励ましの一言をよろしくお願いいたします。



生徒一人一人の心の居場所(「潤い」)づくりと活躍の場(「輝き」)をつくり、生徒が「田浦中で学んでよかった」、保護者が「田浦中で学ばせてよかった」、地域の

方が「田浦中を応援してよかった」、職員が「田浦中に勤務できてよかった」と実感できるような学校にしていきたいと思います。最後に、「チーム田浦中職員」(写真)と生徒会スローガン

「和喜相愛～一人一人に輝きを～(田浦中学校のみんながお互いのことを尊重して一つになってほしい。そして全員が笑顔になり、それぞれに輝きがある学校にしたいの思いを込めて)」を紹介しておきます。

ホームページで情報発信「**芦北町立田浦中学校**」で検索を

※表題の論語の意味は、習ったことを機会があるごとに復習し身につけていくことは、なんとも嬉しいことです。友人が遠方からわざわざ私のために訪ねてきてくれることは、なんとも嬉しいことです。他人が自分を認めてくれないからといって不平不満を言うことはありません。なんとも徳のある人です。(学問の大切さや友達の有り難さ、他人が自分を認めてくれないからといって、怒ったりしない人柄のよさということです。)

芦北町では、論語教育に力を入れています。論語を紹介します。ご家庭でも口ずさんでみて下さい。